

「読み」の授業研究会・長野支部

2016長野読み研大学習会

暑かった夏もそろそろ終わりを告げ、季節は秋へと移り変わってきていますが、皆様におかれましては、ますます理論と実践を追究されていることと拝察申し上げます。

さて、本学習会も今年で7回目を数えます。昨年は県外からの問い合わせに加え、県外参加者をもいただいて、実践と研究の交流に大きな広がりが生まれました。「『読み』の授業研究会」において、長野が一つの発信拠点になりつつあります。まだまだ実践・研究ともにささやかな歩みですが、私たちの働きかけが、全国に共同研究のネットワークを広げる一助になればいいと思うところです。



さて、今年も自分たちの実践の積み上げを持ち寄り、「学習集団を生かして『読み』の力をつける授業づくり」をテーマに、学習会を以下のように企画しました。

今年、例年の担当者による講座においても、可能な限り、多くの皆さんからも実践を発表していただき、共同研究の成果を生み出そうと考えています。どうぞよろしくお願いたします。

とき

10月29日(土)、30日(日)

(29日)13:00~18:00(大会議室)、(30日)9:00~12:00(大会議室)

ところ

エデュカルトリア佐久教育会館 大会議室

佐久市岩村田3098-1 エデュカルトリア佐久教育会館 (裏面に地図あり)

テーマ

学習集団を生かして『読み』の力をつける授業づくり

日程

29日・土	役員集合 12:00	12:30	13:00	13:10	14:50	15:10	16:50	17:10	17:50
		受付	開会行事	模擬授業風講座Ⅰ & 検討&実践交流	休息	模擬授業風講座Ⅱ & 検討&実践交流	休息	悩み相談 & 諸課題	連絡等
30日・日	役員集合 9:00	10:20	10:30	11:50	12:00	1日目の日程終了後、佐久平駅周辺の居酒屋で懇親交流会を行いたいと思います。都合のつく方は是非ご参加ください。			
		模擬授業風講座Ⅲ & 検討&実践交流	休息	模擬授業風講座Ⅳ & 検討&実践交流	閉会行事				

模擬授業Ⅰ

小説「星の花の降るころに(安東みきえ)」(光村・中1)を教材として、構造読みから形象読みを見通した授業を提案し、実践交流します。(担当者 梅田浩行 諏訪・下諏訪中)

模擬授業Ⅱ

小説「握手(井上ひさし)」(光村・中3)を教材として、主題を見通した形象読みの授業を提案し、実践交流します。(担当者 中沢照夫 佐久・小諸東中)

模擬授業Ⅲ

説明文「幻の魚は生きていた(中坊徹次)」(光村・中1)を教材とし、教材分析を兼ねた読み方指導を提案し、実践交流します。(担当者 土屋大輔 佐久・浅間中)

模擬授業Ⅳ

論説文「科学はあなたの中にある(最相葉月)」(光村・中2)を教材とし、構造読みを中心に授業を提案し、実践交流します。(担当者 武田正道 下高井・南宮中)

悩み・諸課題

入門的課題から日頃の実践上の悩みなどを出し合い、追究したいと思います。レポート持ち込み大歓迎。

連絡先・読み研学習会事務局 中沢照夫(090-2643-6736)

〒386-0603 小県郡長和町古町1229 nakateru@avis.ne.jp

